

❖ 報告 ❖



第3回フォローアップ講習会(介護)

10月15日(木)10時より、提供会員さん対象の第3回フォローアップ講習会(介護)を開催しました。日本赤十字社愛媛県支部より中村 登美江さんをお招きして「車椅子・杖の介助法」を教わりました。



車椅子の説明

基本操作の確認



キャスター（前輪）上げと移動



車椅子を押すときの留意点

- 安全のため使用前の点検を十分に行う。
- 安定した姿勢で座っていることを確認する。
- 走行中に、手や足を巻き込まないように注意する。
- コミュニケーションを図る。
- 車椅子のフットレスは、足先をぶつけることがあるので気をつける。

いよいよ外へ出て、押してみ、
乗ってみます！



段差に気をつけて！



坂道は後ろ向きで！ゆっくり



つづいて、杖の講習です！



ファミリー・サポート・センターの利用者の中には、足の力が低下し、歩行能力の改善や歩行の安全のために、杖を利用している人がいます。



杖の種類・選び方の説明



足にサポーターを巻いて、杖を使って歩いてみました。



コムズの階段を使って、2人1組で上がってみたり、下がってみたりしました。

講習を終えて

- ・車椅子だとちょっとした段差や坂道が、想像していた以上に不安で怖かった。
- ・初めて車椅子に乗り、見える景色が歩くときとの違うことに気付いた。
- ・車椅子のキャスターの向きで、車椅子が傾くかどうかを知ることができた。
- ・正座で乗ったり、目を閉じて乗ったり、色々なケースを想定して体験することができた。乗っている人の気持ちを1番に考えて必要時には役立てたい。
- ・杖をついて歩くと手がすごく疲れた。
- ・杖での階段の上り下りの大変さがわかった。
- ・色々なケースがあるので、難しいところもあるが、基本がわかっていると安心だ。



次回のフォローアップ講習会（育児）は、12月9日（水）10：00～12：00「子どもとのコミュニケーション」です。ご参加お待ちしております。